



平成 19 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・ワイ・オー

代表者名 代表取締役社長兼グループ最高経営責任者

吉田 博昭

(J A S D A Q ・ コード番号 : 4358)

問い合わせ先 取締役兼グループ執行役員

飯田 浩一

電話番号 03-5434-1586

会社分割によるプロダクションズ事業部門の分社化のお知らせ

当社は、平成 19 年 5 月 18 日開催の取締役会において、平成 19 年 7 月 13 日開催予定の臨時株主総会で「新設分割計画承認の件」が承認されることを条件として、下記のとおり、プロダクションズ事業部門を新設分割することを決議致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 会社分割の目的

TYOグループとしてより企業目的の合理的な達成に向けた経営と株主利益の増進に徹する為に、TV-CMの企画・制作事業を営むプロダクションズ事業部門を100%子会社として分社化致します。

当社はプロダクションズ事業部門を持つと同時に、TYOグループ37社のセンター機能を有する事業持株会社の形態を採ってまいりましたが、TYOグループは多種多様な映像コンテンツを制作する事業会社によって形成されており、プロダクションズ事業部門を分社化し全ての事業会社から等距離にあることが、今後のTYOグループの連結経営の最適化の観点から適切と考えるに至りました。

新設会社が事業を営むTV-CMの企画・制作市場は、大手制作会社に案件が集中する傾向があります。今回の分離によって、新設会社はこれまで以上にTV-CMの企画・制作事業に注力する事が可能となります。大手広告会社との取引関係を強化し、シェアの拡大を図り、併せて利益率を堅持する体制を採る事で連結利益への一層の貢献を担ってまいります。

新設分割後にTYO本社は、グループ全社の持株会社としてグループ経営管理を行う他に、あらゆる映像コンテンツへの出資、ライセンス取得と管理、また流通・販売まで含めて、「制作する以外の全ての映像ビジネスメイキング」を事業の柱と致します。また、グループ内のみならずグループの外へも経営改革業務の提供や貸金業を行い、TYOブランドの影響力を業界全体に拡大していく戦略です。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割決議取締役会	平成 19 年 5 月 18 日
臨時株主総会基準日	平成 19 年 6 月 2 日
分割承認臨時株主総会	平成 19 年 7 月 13 日
新設会社設立登記日（効力発生日）	平成 19 年 8 月 1 日（予定）
分割登記	平成 19 年 8 月 1 日（予定）

(2) 分割方式

当社を分割会社とした分社型の新設分割です。

(3) 割当株式数

新設会社は分割に際して普通株式 6,000 株を発行し、当社に対しその全てを割当てます。尚、新設会社は株券を不発行と致します。

(4) 分割により減少する資本金の額等

減少する資本金はありません。

(5) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は役員、従業員、グループ会社の役員及びグループ会社の従業員を対象に新株予約権を発行しておりますが、これらの取扱いについては、本件分割によって変更はありません。

(6) 会計処理の概要

企業結合会計上の分類において、本件分割は共通支配下の取引に該当致します。

(7) 承継会社が承継する権利義務

新設会社が承継する権利義務は、平成 19 年 5 月 18 日付新設分割計画の定めるところにより、分割効力発生日現在の分割対象とする資産、債務、雇用契約その他の権利義務と致します。なお、債務の承継については、免責的債務引受の方法によるものと致します。

(8) 債務履行の見込み

本件分割において、分割会社である当社及び新設会社である株式会社TYOプロダクションズが負うべき債務については、履行の見込みに問題は無いと判断しております。

3. 分割当事会社の概要

項目	分割会社 (平成19年3月31日時点)	新設会社 (平成19年8月1日予定)
(1) 商号	株式会社ティー・ワイ・オー	株式会社T Y Oプロダクションズ
(2) 主な事業内容	T V - C Mの企画・制作	T V - C Mの企画・制作
(3) 設立年月日	昭和57年4月2日	平成19年8月1日
(4) 本店所在地	東京都品川区上大崎二丁目21番7号	東京都目黒区三田一丁目7番13号
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 博昭	代表取締役社長 吉田 博昭 代表取締役副社長 蛭原 潤 代表取締役副社長 福田 和充
(6) 資本金の額	1,077,582千円	300,000千円
(7) 発行済株式総数	32,611,880株	6,000株
(8) 純資産	2,783,210千円	300,000千円
(9) 総資産	12,497,142千円	843,355千円
(10) 事業年度の末日	7月31日(平成19年7月13日開催予定の臨時株主総会での承認を前提とします)	7月31日
(11) 従業員数	111人	100人
(12) 主要取引先	電通、博報堂	電通、博報堂
(13) 大株主及び持株比率	吉田博昭 16.55% 木村克己 10.37% 株式会社ティー・ワイ・オー 6.82% 三隅研二 6.49% 早川和良 6.32% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 6.03%	株式会社ティー・ワイ・オー 100%
(14) 主要取引銀行	株式会社りそな銀行 株式会社三菱東京U F J銀行	株式会社りそな銀行 株式会社三菱東京U F J銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	新設会社は、分割会社の100%子会社となります。
	人的関係	新設会社の代表取締役社長は、分割会社の代表取締役社長である吉田博昭が兼務致します。 分割会社の取締役である飯田浩一は、新設会社の取締役を兼務致します。 新設会社の代表取締役副社長である蛭原潤及び福田和充、取締役である上窪弘晃は、平成19年7月13日開催予定の臨時株主総会において役員の選任の決議が可決された場合、平成19年8月1日より分割会社の取締役を兼務致します。 従業員は分割会社からの転籍となります。
	取引関係	当社は、株式所有による事業活動の管理等を行います。
	関連当事者への該当状況	関連当事者に該当いたしません。

(16)最近3決算期間の業績

決算期	株式会社ティー・ワイ・オー (分割会社)		
	平成16年 9月期	平成17年 9月期	平成18年 9月期
売上高 (百万円)	5,674	6,096	6,583
営業利益 (百万円)	430	370	304
経常利益 (百万円)	393	505	551
当期純利益 (百万円)	189	445	413
1株当たり当期純利益(円)	5円65銭	13円01銭	13円42銭
1株当たり配当金(円)	3.00	5.00	4.00
1株当たり純資産(円)	55円36銭	80円32銭	82円43銭

4. 分割する事業部門の内容

(1) プロダクションズ事業部門の内容

TV-CMの企画及び制作に関する事業

(2) プロダクションズ事業部門の平成18年9月期における経営成績

	分割する事業部門 (a)	当社平成18年9月期実績 (b)	比率(a/b)
売上高 (百万円)	6,574	6,583	99.8%
売上総利益 (百万円)	1,116	1,117	99.9%

注：分割する事業部門に関わる固定費を算出することが困難のため、売上高及び売上総利益のみ記載しております。

(3) 承継させる資産、負債の項目及び金額（平成19年3月31日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価格(百万円)	項目	帳簿価格(百万円)
流動資産	179	流動負債	108
固定資産	134	固定負債	0
合計	314	合計	108

5. 新設分割新設会社の状況

(1) 商号

株式会社TYOプロダクションズ

(2) 主な事業内容

TV-CMの企画及び制作に関する事業

(3) 本店所在地

東京都目黒区三田一丁目7番13号

(4) 代表者の役職・氏名

代表取締役社長 吉田 博昭

代表取締役副社長 蛭原 潤

代表取締役副社長 福田 和充

(5) 資本金の額

300,000千円

(6) 事業年度の末日

7月31日

(平成19年7月13日開催予定の臨時株主総会での承認を前提とします)

6. 分割後の当社の状況

- | | |
|----------------------|--|
| (1) 商号 | 株式会社ティー・ワイ・オー |
| (2) 主な事業内容 | 映像コンテンツ制作会社の経営管理、投資・金融事業 |
| (3) 本店所在地 | 東京都品川区上大崎二丁目 21 番 7 号 |
| (4) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 吉田博昭 |
| (5) 資本金の額 | 1,077,582 千円 |
| (6) 純資産 | 2,783,210 千円 |
| (7) 総資産 | 12,104,142 千円 |
| (8) 事業年度の末日 | 7 月 31 日
(平成 19 年 7 月 13 日開催予定の臨時株主総会での承認を前提とします) |
| (9) 会計処理の概要 | 連結上、個別上共に、のれんの発生はございません。 |
| (10) 分割による業績への影響・見通し | |

① 分割後の連結業績見通し

本件分割の分割期日が平成 19 年 8 月 1 日であることから、今期（平成 19 年 7 月 13 日開催予定の臨時株主総会において事業年度の末日の変更が承認された場合、平成 19 年 7 月期が今期の事業年度の末日となることから）の当社の連結業績には影響ありません。

来期以降の業績見通しにつきましては、連結業績により一層寄与するものと見込んでおります。具体的な数値につきましては、適時開示致します。

② 分割後の個別業績見通し

本件分割の分割期日が平成 19 年 8 月 1 日であることから、今期（平成 19 年 7 月 13 日開催予定の臨時株主総会において事業年度の末日の変更が承認された場合、平成 19 年 7 月期が今期の事業年度の末日となることから）の当社の個別業績には影響ありません。

来期以降の業績見通しにつきましては、当社から TV-CM の企画・制作事業を分社化する事で、売上高・経常利益・当期純利益に影響を与える事になると想定されます。具体的な数値につきましては、適時開示致します。

以 上